

令和3年2月18日

保護者様

伊勢崎市立赤堀東小学校
校長 霜田 美幸

令和2年度 学校評価アンケート結果(後期)と今後の教育活動の推進に向けて

向春の候、保護者の皆様には、健やかにお過ごしのことと拝察致します。また、日頃から本校の教育活動に対しまして、ご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、12月に実施した後期学校評価アンケートの結果がまとまりました。今年度も残すところあとわずかとなりましたが、学年の総まとめができるよう、これからの指導や支援の目安として、教職員一同、子供たちの更なる成長に力を注いでまいります。

以下の結果をご覧いただき、今後ともご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

1 評価結果(全体)

(%)

領域	設 問 番 号	評 価 内 容(一部省略)	児童(3~6年)		保護者		教職員		全 体		比 較	評 価
			A B 評価の合計		A B 評価の合計		A B 評価の合計		A B 総合評価 の比較			
			R2 前期 評価	R2 後期 評価	R2 前期 評価	R2 後期 評価	R2 前期 評価	R2 後期 評価	R2 前期 評価	R2 後期 評価		
I 連 携	1	学校からのお便りは、情報伝達に有効か			95	97	100	100	97	99	1	A
	2	学校行事への参加			98	97			98	97	-1	A
	3	学校に相談しやすい環境ができていますか	93	93	81	89	100	95	91	92	1	A
II 確 か な 学 力	4	わかる授業を目指した、指導になっているか	92	93			100	95	96	94	-2	A
	5	学習の理解度は良好か	92	93	79	81	82	90	84	88	4	B
	6	先生は子どものよさを支援しているか	93	94	91	94	100	100	95	96	1	A
	7	家庭学習は定着しているか	81	88	71	67			76	77	1	C
	8	読書は好きか	86	86					86	86	0	B
III 豊 か な 心	9	英語の学習に意欲的に取り組んでいるか	83	86					83	86	3	B
	10	すすんであいさつをしているか	89	91	69	78	88	76	82	82	0	B
	11	返事や受け答えはできているか	87	90					87	90	3	A
	12	学校生活が楽しく送れているか	89	91	96	96	100	100	95	96	1	A
IV 健 康	13	相手のことを考えた言動がとれているか	89	90	94	93			92	92	0	A
	14	きまりを守り、係活動等をしているか	92	93	96	94	100	95	96	94	-2	A
	15	食事や睡眠等、規則正しい生活が送れているか	81	81	80	83	76	90	79	85	5	B
V 安 全 確 保	16	体を動かして遊んだり運動したりしているか	83	85	85	84	88	100	85	90	4	B
	17	健康保持や治療等の推進が行われているか	92	95	92	92	100	100	95	96	1	A
VI 将 来	18	施設管理や避難訓練で安全指導は行われているか	95	95			100	100	95	98	2	A
	19	正しい歩き方や自転車の乗り方をしているか	96	99	85	93			91	96	5	A
	20	将来の夢を育む学校の指導は工夫されているか	88	91			88	95	88	93	5	B
	21	夢や希望について家庭での会話は行われているか	70	73	72	75			71	74	3	C
平 均			88	90	86	88	94	95	89	91	2	A

※ アンケートの集計の割合(%)に、A：そう思う、B：大体そう思う、C：あまり思わない、D：思わないがありますが、集計結果の良否はAとBの肯定的評価の合計で示しました。なお、「比較」欄の数値が整数上での計算どおりにならないのは、小数点以下を四捨五入しているためです。

※ A B 評価の割合(%)が、100~90を超えるものは「A」で大変良好、90未満~80以上は「B」で良好とし、両評価については、現在の指導を継続して行おうと考えています。80に満たないものは「C」で示し、以下の2の「読み取りと今後の重点や改善の手立て」により取り組んでまいります。

2 読み取りと今後の重点や改善の手立て

(1) 「II 確かな学力」について

○ 設問7 (家庭学習は定着しているか) について

設問7では、児童が7ポイント上昇、保護者が4ポイント低下、全体では1ポイント上昇しましたが、「B」評価には届きませんでした(児童 81%→88%、保護者 71%→67%、全体76%→77%)。

学校評価では、低・中・高学年ブロック別に学習時間(読書や習い事も含む)の目安を示しています。

学年別の評価結果では、どのブロックにおいても、上の学年(低学年であれば2年、中学年では4年、高学年では6年)の達成率が保護者・児童ともに高くなっており、成長の様子がうかがえました。

学校では、学ぶことの大切さを今後も伝え、日頃の生活の中に学習習慣が定着するよう推奨していきます。

また、高学年では中学校生活も視野に入れ、興味や関心を持った学習や発展的な学習に自主的に取り組めるようになるようお願いしています。家庭学習がさらに充実するようご家庭でもご協力ください。

【今後の取組】

- ・児童が学習内容を理解して家庭学習に主体的に取り組めるように、授業開始時に「この時間は何を学ぶのか」を意識付けし、授業最後には「何を学んだのか」を振り返ることを今後も続けます。
- ・授業では結果のみを覚えるのではなく、どうしてそうなるのかといった思考を深めていくことを通して一人一人の学びが楽しくなるように努め、自主学習への興味関心を高めます。
- ・「家庭学習の手引き」を活用し、自主学習の大切さを意識させ、学習の意欲化や習慣化を進めます。
- ・宿題については、学習単元に応じて量と質のバランスを工夫していきます。

(2) 「VI 将来」について

○ 設問21 (将来の夢や希望について、親子で話をしているか) について

設問21については、児童・保護者・全体ともに3ポイント上昇しましたが、「B」評価には届きませんでした(児童 70%→73%、保護者 72%→75%、全体71%→74%)。

学校では、教育活動全体を通して、児童が将来の夢や希望について考えることができるように、キャリア教育に取り組んでいるところです。例えば、全校集会で「なりたい自分」を意識させる話をしたり、英語の授業で「なりたい自分」について発表したり(*I want to be a ○○.*)、6年生の図工では、「12年後のわたし」を立体像で作成する中で将来の夢や希望について考えさせたりしています。

以下のとおりの取組を継続していきますので、ご家庭では、授業や地域での活動等に関連させながら、お子さんの夢や希望を話題にする時間をもっていただければと思います。

【今後の取組】

- ・将来に向けた大きな夢という意味でなく、学年に応じた身近なものを話題にして(学期ごとの目標など)児童に考えさせる機会を多くし、達成できた喜びを味わえるように今後も継続指導していきます。
- ・道徳や学活を中心に、教科等の単元とも関連させて、将来の夢や希望について考える時間を大切にします。
- ・道徳を中心に、働くことよさや、自分の役割を自覚し、協力したり、主体的に責任を果たしたりする心情や態度が育つように努めます。
- ・赤堀東小では、低学年の頃から地域の方と関わる活動があります。学校では、児童がそれらの活動等を通して、地域への誇りや愛着、自己肯定感を育み、将来への夢や希望を抱けるように指導していきます。

(3) 保護者の意見から

今回も、新型コロナウイルス感染防止対策に関係するねぎらいの言葉や提案、教職員の指導の熱心さや細やかさについて、多くの感謝の言葉が寄せられ、私たち職員にとっても大きな励みとなっております。それぞれの意見については、職員で共有し、ご家庭や地域の方にも協力をいただきながら、改善に向けて取り組んでいきたいと考えております。今後も多くのご意見や情報等をお寄せください。

(4) 令和3年度家庭訪問実施に関するアンケートについて

今回のアンケートは、コロナ禍において教職員が各家庭を訪問することに対するお考えを把握したく実施したもので、結果は、以下のとおりとなりました。令和3年度の年間行事予定では、この結果を反映しながらも保護者の方との共通理解が図れるよう工夫をしておりますので、ご理解・ご協力をお願いします

◆家庭訪問に係るアンケート結果 「実施」を希望 21% 「実施なし」を希望 79%

- 理由等
 - ・高齢者福祉施設で働いているので、家庭訪問はなるべく実施してほしくありません。
 - ・家庭訪問は、先生の負担になりますので、保護者が新年度に学校訪問にて面会する形でもいいと思います。